

## 平成 29 年度 関西広域応援訓練（図上訓練）の実施について

### 1 訓練目的

「関西広域応援・受援実施要綱」「緊急物資円滑供給システム」に定める広域応援・受援活動、物資供給の手続きを確認する訓練を実施する。それにより、関西広域連合構成団体・連携県、国、広域ブロック、関西災害時物資供給協議会の民間団体・事業者等関係者等との応援・受援に係る連携強化及び対処能力向上を図る。

### 2 訓練実施日時

平成 29 年 9 月 22 日（金） 13 時 00 分～17 時 00 分

### 3 訓練想定

#### (1) 場所

兵庫県災害対策センター

#### (2) 内容

平成 29 年 9 月 19 日、南海トラフ地震が発生し、強い揺れや津波により大阪府、和歌山県、徳島県、三重県を中心に甚大な被害が発生(訓練は、発災 4 日目を想定)。

余震により大阪府の 1 次拠点（大阪府の広域物資拠点）が使用不能となったことを受け、基幹的拠点（0 次物資拠点＝三木総合防災公園）から市町村の物資拠点（堺市の 2 次拠点＝堺市産業振興センター）、避難所までの物資供給を行う。

### 4 場所及び訓練内容

大阪府及び堺市が、避難所や市町からの支援要請に基づき、関西広域連合構成府県市、関西災害時物資供給協議会参画企業からの物資支援を受ける調整過程を図上訓練にて実施。

### 5 参加機関・人数

40 団体 90 人

#### (1) 関西広域連合構成団体・連携県（14 団体）

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、鳥取県、福井県、三重県

#### (2) 関西災害時物資供給協議会参画団体・事業者（21 団体）

佐川急便(株)、日本通運(株)、ヤマト運輸(株)、(一社)大阪府トラック協会、(一社)兵庫県トラック協会、大阪倉庫協会、兵庫県倉庫協会、(株)ファミリーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ローソン、京都府生活協同組合連合会、大阪府生活協同組合連合会、兵庫県生活協同組合連合会、アサヒ飲料(株)、大塚製薬(株)、コカ・コーラウエスト(株)、(株)総合サービス、ダイドードリンコ(株)、(株)ハマネツ、森永乳業(株)山崎製パン(株)

#### (3) 広域ブロック（4 団体）

九州地方知事会、関東九都県市、中国地方知事会、四国知事会

#### (4) 国（1 団体）

## 7 訓練結果

災害時物資供給協議会参画企業と協働し、物資円滑供給システムに基づく物資調整を行うことで、避難所の物資要請から調達、出荷までの一連の流れを確認、検証することができた。

その結果、一部の担当への業務の集中など、担当間の役割分担と情報共有の課題が明らかになったほか、民間事業者からは、災害時の物資調達においては道路被災状況などの情報も重要であるなどの意見が出された。

今後、こうした課題を踏まえ、実動訓練等を実施し、より円滑な物資供給システムの構築につなげていく。

